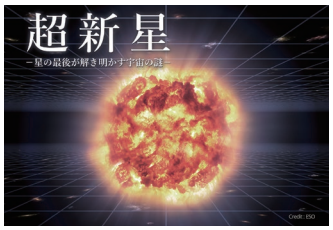
イベント情報
EVENT INFORMATION
2026 12
2027 1・2

大阪市立 科学館だより

OSAKA SCIENCE MUSEUM vol.74

プラネタリウム 12/5(土)～2/28(日)



超新星 -星の最後が解き明かす宇宙の謎-

今夜の星空解説あり

Check Point!

ココがみどころ！

超新星を手がかりに、宇宙を満たす謎のエネルギーに迫ってみましょう。

星の中には、最後に大爆発を起こして生涯を終えるものがあります。夜空に突然新しい星が現れたように見えることから、この現象は超新星と呼ばれています。では、なぜ星は爆発するのでしょうか。また、超新星の中には、宇宙の広さを測る、ものさしとして利用できる種類もあります。その観測から、宇宙の膨張する速度が加速しているという驚くべき事実が明らかになりました。超新星の研究から見えてきた、私たちが知る宇宙の姿を紹介します。



© 長崎訓子 /NASA

眠れなくなる宇宙のはなし

今夜の星空解説あり

Check Point!

ココがみどころ！

少年と一緒に、宇宙の広がりや始まりを探る旅を楽しみましょう。

夜になると星たちがかがやき、私たちは宇宙という存在に気づきます。そんな宇宙のふしぎを解き明かすために、人々は夜空をみあげ、星を調べ、宇宙の姿を考えてきました。では、最先端の科学が教えてくれる宇宙は、どんなものなのでしょうか？ 宇宙物理学者の佐藤勝彦先生のベストセラー「眠れなくなる宇宙のはなし」を原作に、古代から最先端までの「宇宙ってなんだろう」をプラネタリウムでご紹介。

ファミリータイム

開館日は毎日投影

Check Point!

ココがみどころ！

冬は都会でも見える明るい星がたくさんあります。暖かい服装で探してみましょう。

幼児から小学校低学年のお子様と、そのご家族におススメのプラネタリウムです。その日の夜に見える星空のほか、季節の話題として、12月は「アンドロメダひめ物語」、1～2月は「オリオンと冬の星」のお話をします。

学芸員スペシャル

土・日曜日・祝休日

Check Point!

ココがみどころ！

天文担当といっても、専門分野は実に多彩。学芸員のちょっと熱めの語りを、聞いてみませんか。

学芸員それぞれの専門性や個性が光る特別プログラムです。「南天の星座も紹介してほしい」「オーロラを見てみたい」など、みなさまの“見たい”が叶う投影があるかも？心惹かれるプログラムを、ぜひお楽しみください。

プラネタリウム｜開演時刻

※定員制(250名)のため満席の場合があります。 ※途中入退場はできません
※所要時間：約45分間(ファミリータイムは約35分間)／完全入替制

平日 火～金曜日 (12/22～1/8を除く)

学習投影	9:50※		11:55※				
超新星					14:00		16:00
眠れなくなる宇宙のはなし				13:00		15:00	
ファミリータイム		11:00					

土・日曜日、祝休日 および12/22～12/25、1/5～1/8

超新星		11:00			14:00		16:00
眠れなくなる宇宙のはなし			12:00			15:00	
ファミリータイム	10:10★			13:00			
学芸員スペシャル	土・日・祝休日のみ→						17:00

※ 小・中学校を対象とした学習プログラム(予約団体専用)を投影します。「学習投影」以外の各回についても団体が入る場合があります。
★12/20(日)は小学校高学年向けの「冬休みの天体観察」を特別投影します。

サイエンスショー 開館日は毎日上演



目の前でおこなう、科学実験のライブパフォーマンス！すぐに試したくなるものから、ちょっと真似できないハラハラするものまで、こどもから大人まですべての人が引き込まれる実験が盛りだくさんのショーです。光や空気、水や火など、身近なものの謎を、いっしょに考えながら解き明かしましょう！

開演時刻(各約30分間)	11:00	13:00	14:00	15:00
平日 火～金曜日 (12/22～1/8を除く)			○	
土・日曜、祝日と 12/22～12/25、1/5～1/8	○	○	○	○

演目はこちら▲

■場　所 展示場3階　サイエンスステージ　※各回先着90名
■観 覧 料 展示場観覧料でご覧いただけます。
大人400円／学生(高校・大学)300円／中学生以下無料

大阪市立科学館 OSAKA SCIENCE MUSEUM
〒530-0005 大阪市北区中之島4-2-1 TEL 06-6444-5656 https://www.sci-museum.jp/

開館時間 9:30～17:00 展示場観覧券の発券・入場は16:30まで プラネタリウム最終投影は16:00から

休館日 月曜日(祝休日の場合は翌平日)、11/30(月)～12/4(金)、12/28(月)～1/4(月)、3/2(火)

観覧料金	大 人	学生(高校・大学)*	中学生以下
展示場《1日有効》	400円(320円)	300円(240円)	無料①
プラネタリウム《1回につき》	600円(480円)	450円(360円)	300円(240円)②

(　)内は30名以上の団体割引料金　＊学生証の提示が必要です　①無料券をお受け取りください ②3歳以上中学生以下

＊大阪市内在住の６５歳以上の方(本人のみ)、障がい者手帳等をお持ちの方(介護者1名含む)は無料で見学できます(要証明書提示)。<プラネタリウムの無料観覧は１日１回のみです。>＊プラネタリウム投影中、静かに観覧していただけない場合は、プラネタリウムホールから退出していただきます。観覧券の返金・交換はできませんのでご了承ください。
※スケジュール等を変更する場合があります。最新情報は科学館公式ホームページまたはお電話でご確認ください。



●Osaka Metro 四つ橋線「肥後橋駅」３号出口から西へ約５００m
●京阪電車 中之島線「渡辺橋駅」２号出口から南西へ約４００m
●阪神・JR大阪環状線「福島駅」、JR東西線「新福島駅」から南へ約１km

Web観覧券 プラネタリウム 開演１時間前 まで ご購入いただけます！

ご来館当日は、チケットカウンターの列にお並びいただくことなく、ご入場いただけます。※満席になり次第、販売を終了

ミュージアムショップ 9:30～17:00 公式オンラインショップもあります！



企画展

■時　　間 9:30～17:00(展示場の入場は16:30まで)
■場　　所 展示場１階「みんなのサイエンス・ラボ」
■観 覧 料 展示場観覧料でご覧いただけます。
大人400円／学生(高校・大学)300円／中学生以下無料

カガクノミカタ －身近なモノにフシギがいっぱい！－

11/7(土)～2027/1/17(日)

普段何気なく見ているモノの中にも、たくさんの「フシギ」が潜んでいます。身の回りにある「モノ」や「仕組み」、「現象」などを改めてじっくり見て、そこにどんな不思議なことや面白いことがあるか考えて、あなたにとっての「なるほど！」を見つけましょう。



©NHK, Shinsuke Yoshitake

Check Point!

ココがみどころ！

Eテレで放映されている番組「カガクノミカタ」の中から、展示として皆さんに見てもらいたいものをご用意しました。そして本企画展に関連する展示が、科学館の常設展示場にもありますので、ぜひ企画展とあわせて「カガクノミカタ」を楽しんでください。

時を超える化学 ～京大化学研究所 100 年の人と挑戦～

2/5(金)～4/11(日)

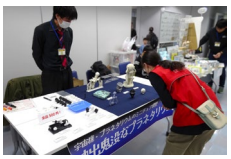
京都大学化学研究所は1926年に設立し、以来100年にわたって社会要請に応える化学研究を行ってきました。その間、化学分野における歴史的業績を数多く残しています。例えば資源の乏しかった日本において研究された「人造石油」は、その後の石油化学工業の発展に貢献しました。化学研究所が所蔵する歴史的資料と最先端の研究成果を通して、100年にわたる化学研究の挑戦と社会への貢献に迫ります！


1927年から研究が開始され、日本の石油化学工業発展に貢献した「人造石油」の当時のサンプルと触媒。
※未来技術遺産　京都大学化学研究所 所蔵

■主 催 大阪市立科学館　■共 催 京都大学化学研究所　■協 力 京都大学総合博物館

「時を超える化学」講演会　2/23(火・祝)　14:00～16:00(予定)
講師：京都大学化学研究所長 島川祐一　大阪市立科学館長 吉岡克己
申し込み方法等詳細は、科学館公式ホームページにてお知らせします。

サイエンスブックフェスタ



1/23(土) 12:30～16:00
1/24(日) 12:30～16:00

科学を楽しみながら自作の本や同人誌、グッズを作っている市民やプロ作家と交流できるイベントです。出展者が製作した作品は、購入できるもののほか、展示のみのものや無料配布のものもあります。気軽に立ち寄れる催しです。

■場　所 展示場１階「みんなのサイエンス・ラボ」　■対　象 どなたでも　■定　員 なし
■観覧料 展示場観覧料でご覧いただけます。大人400円/学生(高校・大学)300円/中学生以下無料
■参加方法 当日直接会場にお越しください。

We are, 科学デモンストレーターズ



1/10(日) 10:30～16:30
2/14(日) 11:00～16:30

科学デモンストレーター(エキストラ実験ショー担当ボランティア)が、一日をとおしてたくさんの実験ショーを披露します。今回は特別に2日間お届けします。

1月：毎年恒例の、さまざまな実験ショーをお楽しみいただけます。
2月：特別編として、人気の「偏光板(見える見えないのふしぎ)」を終日お届けします。
詳しくは科学館公式ホームページをご覧ください。

■対　象 どなたでも　■定　員 各回先着90名(入替制)
■場　所 大阪市立科学館 展示場３階 サイエンスステージ
■観覧料 展示場観覧料でご覧いただけます。大人400円/学生(高校・大学)300円/中学生以下無料

科学実験大会2027

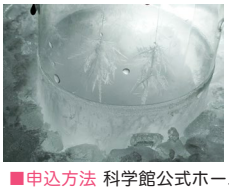


1/31(日) 13:00～16:40

プロ・アマ問わず、各地から集った科学実験が好き！という方々に実験ショーを披露していただきます。一日限りの特別プログラムをお楽しみください。

■場　所 展示場３階 サイエンスステージ
■定　員 各回先着90名(入替制)
■観覧料 展示場観覧料でご覧いただけます。
大人400円/学生(高校・大学)300円/中学生以下無料

楽しいお天気講座「雪の結晶を作ろう」　要申込



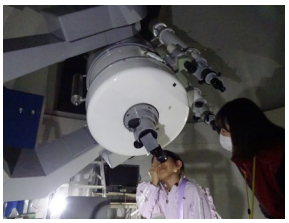
1/30(土) 13:30～15:30

日本の冬の代表的な気象現象である雪について、どのようにして降るのかを学び、ペットボトルの中で雪の結晶を作る実験を行います。気象予報士がお話しします。

■場　所 工作室　■対　象 小学3年生～中学3年生
■定　員 18名(応募多数の場合は抽選)
■参加費 1,000円(１名につき)
■申込方法 科学館公式ホームページの専用Webフォームまたは往復ハガキに必要事項を記入のうえ、楽しいお天気講座「雪の結晶を作ろう」係へ　1/19(火)必着
■主　催 一般社団法人 日本気象予報士会関西支部、大阪市立科学館

天体観望会　要申込

月と土星を見よう



①12/19(土) 18:30～20:00
②　1/16(土) 18:30～20:00

月を望遠鏡で観察すると、クレーターを見つけることができます。また、土星は望遠鏡を使えば環を観察することができます。科学館の大型望遠鏡を使って、月や土星を観察してみましょう。※天候不良時は、月や土星に関するお話をします。

■申込方法 科学館公式ホームページの専用Webフォームまたは往復ハガキに必要事項を記入のうえ、①「天体観望会 12/19」係へ　12/8(火) 17:00必着
②「天体観望会　1/16」係へ　1/5(火) 17:00必着

火星・月・木星を見よう

①2/20(土) 19:30～21:00
②3/20(土) 19:30～21:00

火星は約2年2カ月ごとに地球に接近して、観察のチャンスが巡ってきます。望遠鏡では、火星の北極の氷など表面の模様が観察できるでしょう。月のクレーターや、木星のしま模様と木星の衛星も観察することができます。科学館の大型望遠鏡を使って、火星・月・木星を観察しましょう。※天候不良時は、天体に関するお話をします。

■申込方法 科学館公式ホームページの専用Webフォームまたは往復ハガキに必要事項を記入のうえ、①「天体観望会　2/20」係へ　2/9(火) 17:00必着
②「天体観望会　3/20」係へ　3/9(火) 17:00必着

各日共通 ■場　所 屋上他　■参加費 無料　■定　員 各日50名(応募多数の場合は抽選)
■対　象 小学1年生以上 ※小学生の方は、必ず保護者の方と一緒にお申し込みください

学びあうサイエンスキッズ広場2026

12/20(日)　**第1部** 10:15～12:15
第2部 14:15～16:15

小中学生とその保護者を対象にいくつかのたのしい科学工作や実験を行います。工作・実験は、高校生・中学生が指導します。工作・実験のテーマは9種類。詳しくは科学館公式ホームページをご覧ください。


おんなじ形でぴったんこ


髪の毛を逆立てる実験のようす

■実験内容 「おんなじ形でぴったんこ ～四面体タイルを作ろう～」「静電気で遊んでみよう」など、各部4～5テーマずつ。第1部と第2部は別内容です。
■場　所 研修室　■対　象 小中学生とその保護者
■定　員 なし(各テーマで一度に10名程度、所要時間5～15分)
■参加費 無料　■参加方法 当日、直接会場へお越しください。
■主　催 四天王寺大学みらい科学推進室　■共　催 大阪市立科学館

要Web申込　詳しくは科学館公式ホームページをご覧ください。

貝殻でクレヨンを作ろう！

1/11(月・祝) ■対　象 小学3年生以上※小学生は保護者と一緒にお申込みください。

クレヨンを手作りして、色と画材のヒミツにせまります。なんと材料は、貝殻！貝殻がどうやってクレヨンになるのか、作ると仕組みがわかります。学芸員のギャラリートークつき！素材の科学と色の物語をじっくりお楽しみください。




■主　催 大阪市立科学館ボランティア SCIENCE de DOYA

つくってみよう 電子楽器・電子音楽

2/7(日) ■対　象 小学4年生から大人まで

あなただけの電子楽器をつくりましょう！電子部品をひとつずつつないでいき、電気信号がどうやって音に変わるのか、部品がどのように音を変化させるのか、しくみを理解しながら自由に組み立てます。できたての電子楽器で音楽づくりにも挑戦しましょう。どんな音の作品が生まれるでしょうか。



■主　催 音楽ワークショップ開発グループ20/100(にじゅうひゃく)、大阪市立科学館

見えない流れを探検！イルカが泳ぐ仕組み

3/6(土) 18:30～ ■対　象 どなたでも(主に高校生以上を対象とした内容です)

プラネタリウムの映像を使って、大阪大学の本告先生がイルカの泳ぎについての研究を紹介します。イルカは、体や尾びれを動かして海の中を泳ぎます。では、イルカはどのように水を動かし、速く泳ぐための力を得ているのでしょうか。スーパーコンピュータ「富岳」を使った数値シミュレーションで、泳ぐイルカのまわりの流れを可視化します。高校で学ぶ物理や数学を使いながら、イルカが泳ぐ仕組み(力学)を一緒に考えてみましょう。



■主　催 大阪大学中之島芸術センター、大阪市立科学館

要申込　このマークのイベントの申し込み方法

往復ハガキに参加希望イベント名・住所・氏名・年齢(学年)・電話番号、一緒に参加する人の氏名・年齢(学年)を明記のうえ
〒530-0005 大阪市北区中之島4－2－1 大阪市立科学館「○○」係まで

※申し込みの往復ハガキは、１イベントにつき１通のみ有効です。
※申し込みの際の個人情報は、各イベントの抽選以外には使用しません。

要Web申込
科学館公式ホームページ各イベント情報をご覧ください▶